

夕焼けの詩 1



[夕焼けの詩 1 下载链接1](#)

著者:西岸良平

出版者:小学館

出版时间:1975/11

装帧:17.8 x 12.8 x 2 cm

isbn:9784091800619

▼第1話/星を作った大工▼第2話/ふたりの魔術師▼第3話/泣くな!ジャリ太郎▼第4話/ラストタンゴ▼第5話/折れた刀▼第6話/トンボのくる日▼第7話/ユーレイ女優▼第8話/質屋▼第9話/天使の道▼第10話/猫をつれた漁師▼第11話/私小説▼第12話/二代目参上▼第13話/おにぎり女房▼第14話/帰ってきたSL▼第15話/火消し一番のり▼第16話/オモチャの王様▼第17話/デパート・ガール▼第18話/海の男の人生は…▼第19話/七色の煙▼第20話/ヌードの鬼▼第21話/魔法のカクテル▼第22話/六さんの梅▼第23話/旅の宿▼第24話/雨を売る男▼第25話/セールスマンの鏡▼第26話/花火エレジー▼第27話/日のあたる場所▼第28話/スター▼第29話/ふうりん●あらすじ/ある場所に腕利きの大工がいた。その職人芸たるや、立てた柱に後光がさすといわれるほどのもの。だが、世の中は高層建築の時代に変わり、彼の腕を発揮する場所もどんどん無くなっていく。そんな彼の元に、ある依頼があった。なんと宇宙衛星を木造で作ってくれというのだ(第1話)。▼ある日、町にやって来た見せ物小屋。少年は其中で見た、生きたライオンを空中から出現させるという大魔術が忘れられず、手品の練習にはげむようになる。月日は流れ少年はマジック界の大スターとなっていた。だが、彼の追い求めるあの大魔術「ライオンの術」はいまだ実現できていない。「あのマジシャンは、本当の魔法使いではないだろうか…。」苦悩する彼は、ある日、場末で一枚の魔術団の公演チラシを見かけた…(第2話)●本巻の特徴/大工、魔術師、子役タレント、キャバレーのホステス、刀鍛冶、カメラマン…さまざまな場で活躍する”プロフェッ

シヨナル” たちの姿をコミカルに、またペーススあふれるタッチで描いた、現代のメルヘン集。

作者介绍:

目录:

[夕焼けの詩 1_ 下载链接1](#)

标签

漫画

西岸良平

日本

怪诞向

【MG】

<日本>

评论

1975年小学馆出品的国民漫，西岸良平最具代表的一部划时代巨作。30年后改编的电影依然卖座。彼时，一衣带水的神州大陆正上演易子相食的人间惨剧。

意外にかわいい

[夕焼けの詩 1 下载链接1](#)

书评

[夕焼けの詩 1 下载链接1](#)